





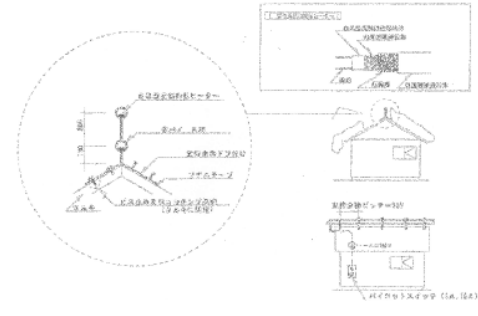


認定番号	H2501-003	認定年月日	平成25年9月1日 (認定有効期間：平成27年8月31日まで)
認定事業者 (代表者)	<p>株式会社テクノあいづ (代表取締役 五十嵐 健作)</p> <p>〒967-0501 福島県南会津郡南会津町古町字西町尻 1381 電話：0241-72-8120 FAX：0241-72-8121 URL：http://www.techno-aizu.com/</p>		
新商品の 名称	<p>屋根雪 落雪システム</p>		
新商品の 概要	<p>【概要】 屋根の棟（グシ）に自己制御型電熱ヒーターを設置してグシの雪を割り、雪の重さで屋根雪を落とすシステムです。</p> <p>【特徴】 ○設置費用、維持費が安く経済的です（電気代シーズン平均1~2万円）。 ○一般家庭用の電源（100v）使用。室内のスイッチで入切できます。</p> <p>【用途】 ○個人宅、庁舎や公民館、体育館、道の駅など、あらゆる建物に、それぞれに合った施工方法により設置可能。 ○スノーシェッドやトンネルの入り口の氷柱、雪庇の防止に。</p> <p><small>システムの原理と概要</small></p> <p>雪が積もると屋根の自重が増え、屋根の構造に負担がかかる。また、雪が積もると屋根の断熱性能が低下し、室内の暖気も逃げてしまう。このシステムは、屋根の棟（グシ）に自己制御型電熱ヒーターを設置し、雪が積もるとヒーターが作動し、グシの雪を割り、雪の重さで屋根雪を落とす。これにより、屋根の自重が増えず、断熱性能も低下しない。また、電気代も安く済みます。</p> <p>写真 1 積もった雪</p>  <p>写真 2 二重管工事</p>  <p>工法、大雪が積もると屋根の自重が増え、断熱性能が低下する。このシステムは、屋根の棟（グシ）に自己制御型電熱ヒーターを設置し、雪が積もるとヒーターが作動し、グシの雪を割り、雪の重さで屋根雪を落とす。これにより、屋根の自重が増えず、断熱性能も低下しない。また、電気代も安く済みます。</p> <p>写真 3 屋根の自重が増える様子</p>  <p>写真 4 屋根の自重が増える様子</p>  <p>積もった雪の重さにより、屋根の自重が増え、断熱性能が低下する。このシステムは、屋根の棟（グシ）に自己制御型電熱ヒーターを設置し、雪が積もるとヒーターが作動し、グシの雪を割り、雪の重さで屋根雪を落とす。これにより、屋根の自重が増えず、断熱性能も低下しない。また、電気代も安く済みます。</p> <p>写真 5 屋根の自重が増える様子</p>  <p>写真 6 屋根の自重が増える様子</p>  <p>このシステムは、屋根の棟（グシ）に自己制御型電熱ヒーターを設置し、雪が積もるとヒーターが作動し、グシの雪を割り、雪の重さで屋根雪を落とす。これにより、屋根の自重が増えず、断熱性能も低下しない。また、電気代も安く済みます。</p>  <p>システム構成図：電熱ヒーター、電源（100V）、スイッチ、断熱材、屋根材、雪、雪庇、スノーシェッド、トンネルの入り口。</p>		
価格	<p>1m 30,000円 (工事費を含みますが、足場組み、高所作業車の使用など条件により変わります)。</p>		
その他	<p>実用新案 登録番号第 3162852 号 新システム工法 特許出願中</p>		